

研究所だより

第338号
2014年4月7日
発行：土佐清水市教育研究所
TEL 82-3016

<平成26年度スタート>

新年度を迎え、子どもも教師も夢を持ち、やる気に満ちあふれています。特に清水中学校は、少人数で過ごしてきた子ども達が大勢の仲間と共に集団生活を送ることになります。不安と期待が入り交じり、戸惑いもあるかと思えます。教師集団がしっかりと子ども達を支え、楽しく喜びのある集団作りに邁進して行くことを願っています。

学校（学級）は子ども達にとって集団生活の基盤です。自分と心の通い合う仲間がいる。その事が学校生活を充実したものにします。一人ひとりがかけがえのない存在として尊重され、安心して生活する権利を持っていることに気づかせ、心の通い合う温かい人間関係を育てていくことが大切です。

そうした面で、私たち教師は、児童生徒の集団を教育していく宿命にあります。集団を活用できる素晴らしい仕事をしています。その集団づくりが私たちの仕事の中心であり、集団づくりができるかどうかの仕事の成否も左右します。良い集団づくりをして、個々の児童生徒を良くして、更に集団が良くなって、個々の児童生徒が更に良くなる良好な環境を作り出すことが大切です。

学校生活で、子ども達が一番長く過ごすのが授業の時間です。この時間が満たされていることが子ども達の喜びとなります。教師の授業力向上とより良い集団づくりは車の両輪です。両輪がうまくかみ合えば互いに相乗効果を発揮していきます。新しい集団を作り上げていく教師の取り組みがスタートします。子どもと共により良い集団づくり、授業づくりに心がけていきたいものです。

<家庭訪問で子どもの姿をつかむ>

新年度を迎え、子どもも教師も保護者も、夢を持ち、希望に燃え、やる気に満ちあふれています。最初の出会いを大切に。

家庭訪問は、家庭での子どもの様子や保護者の教育要求を聞いて、今後の教育に役立てるために行う、という点をしっかりおさえておく必要があります。

具体的におさえるポイントとして

- ・子どもの育っている教育環境から子どもの姿をつかむ
- ・災害、防災等の緊急時に対応するために、子どもの家の所在地を確認する
- ・地域、学区全体を観察し、通学路や危険箇所を見て確かめる。
- ・家庭の教育力を推し量ったり、家庭からの要望などを聞き取ることで、今後の教育に役立てる。
- ・子どもが家庭に帰ってからどんな生活をしているか、家庭での仕事分担、家庭学習など、親の教育方針を知る。
- ・子どもの病気、怪我、進路、友だち関係など、学校では話せないことなども話し合う場になる。

最初の出会いですから、まずは、保護者の話を聞くことです。話を受け止めることから良好な関係ができてきます。話の中で、「それは・・・」「けれど・・・」と、疑問を呈したり、否定的な言葉が出ると話は進みません。その点を配慮しながら家庭訪問に臨んではいかがでしょうか。

<教育センター>

新しい職員3名を迎え入れ総勢10名の大所帯となりました。本年度もよろしくお願いたします。

土佐清水市教育センター職員一覧

所長	武政 聖	主管全般
所長補佐	萬 知栄	主管全般補佐、庶務、予算等
研究所	楠瀬 純一 池 恵美 井上 志保	研究所主管全般 教育支援、調査研究、教育研究集会、情報教育 不登校児童生徒支援、教育相談、研究所庶務全般
適応指導教室	泥谷 人美	不登校児童生徒支援、教育相談、あすなる教室
補導センター	田村 公利 池 義幸	少年補導・健全育成
S S W	兼松 和典 出口 里奈	教育相談全般

教育研究所、適応指導教室、補導センター、S S Wの4部署が横の繋がりを密にし、連携を保ちながら、児童生徒を取り巻く教育環境の整備、教職員・保護者等の教育相談体制を確立し、様々な教育分野に対応していきます。先生方には大いに活用、利用していただければ幸いです。できる範囲の協力と支援をさせていただきます。遠慮なくどんどんお使いください。

<着任挨拶>

池 恵美ー研究員

4月1日より研究所でお世話になっています。清水中学校所属の池 恵美です。早く仕事に慣れて新しいことにもチャレンジしていきたいと思えます。よろしくお願いたします。

よろず 萬 ちかひで 知栄ー所長補佐

前任の坂本所長補佐が退職し、この度の人事異動により教育センターに勤務することになりました。ここ数年は、福祉センターでの勤務が長く、デイサービスや高齢者等の相談、解放子ども会の担当をしていました。

教育委員会部局での仕事は初めてで、右も左も分からない状態です。初心に戻ったつもりで一生涯懸命頑張りたいと思っています。ご指導の程よろしくお願いたします。

池 義孝ー補導専門員

4月より補導専門員としてお世話になります池 義孝です。迷惑を掛けることもあると思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いたします。

<購入本紹介>

小学校道徳 板書で見る全時間の授業のすべて（低・中・高学年）

Hi.friends！指導案&評価づくり

L D．学習障害の子の見え方、感じ方

A D H D．注意欠陥多動性障害の子の見え方、感じ方

子ども歴史新聞